西尾市行財政改革推進計画 第4次実行計画

平成24年3月

西尾市

目 次

1	本	計画につい	て																			
(1)	位置づけ		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	
(2	2)	計画期間		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	
(3	;)	取組方針		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	
(4)	これまでの	実行	計画	画と	0)	関	連		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	
(5)	歳出の削減	目標	雲額	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	
2	基	本方針と重	点項	頁目	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	
3	具	体的な取組	事項	Ę																		
ア	>	市民参加と	協賃	別に。	よる	ま	ち	づ	<	り	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	
1	•	開かれた市	政の)推注	進•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	
ウ	7	健全な財政	運営	書の書	隹進	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	
I	1	合理的・効	率的	りな₹	事業	実	施		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5	
オ	-	機能的な組	織再	[編]	と職	溳	の	意	識	改	革		•	•	•	•	•	•	•	•	6	
ナ	7	市民サービ	スの)向_	Ŀ	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6	
1	H.	知事項の内	宏	_																	7	

西尾市行財政改革推進計画(第4次実行計画)

1 本計画について

(1) 位置づけ

平成23年4月の西尾市と幡豆郡3町(一色町、吉良町、幡豆町)との合併に伴い、西尾市行財政改革大綱を新たに策定しました。大綱では、西尾市を取り巻く環境変化を踏まえ、「市民と行政が協働・共有するまちづくり」「財政基盤の確立と効果的・効率的な行政運営」「持続可能な市民サービスの提供」を基本方針に掲げ、改革を推進します。

本計画では、この基本方針に6つの「重点項目」を体系化して、具体的な取り 組みを示しています。

(2) 計画期間

平成24年度から平成28年度までの5年間。 ただし、毎年度検証し、随時見直しを行います。

(3) 取組方針

本計画を実行するにあたり、次のことを方針として取り組んでいきます。

ア 前例主義にとらわれない

慣例や前例にとらわれることなく、これまでのやり方をゼロベースで見直し、 より効果的・効率的な手法を考えます。

イ 市民目線で考える

行政サービスの利用者である市民の満足度を高めるために、市民の立場で改革を進めます。

ウ 経営感覚を身に付ける

市が直営で行うことにはすべて「人件費」が発生していることを意識し、常に費用対効果やコスト感覚などの経営感覚を意識して改革に取り組みます。

エ 広域的視点で考える

合併の効果を最大限に引き出すため、スケールメリットを生かした行政の効率化に努めるとともに、共通課題解決に向けて他の市町との連携を推進していきます。

オ チャレンジ精神を持つ

部署内外の閉塞感を打開し、自分の仕事以外にも広く関心を持ち、積極的に 取り組んでいきます。

カ 全庁的に統一性を持つ

複数の部署で類似した取り組みを行っている場合は、その方針や取り扱いについて全庁的に統一性を持たせ、合理的に取り組んでいきます。

キ スクラップ・アンド・ビルドの推進

新しい制度や施設をつくるときは、後年の負担を常に意識して取り組むこととし、スクラップ・アンド・ビルドを推進していきます。

ク 常に5~10年先を見る

「事なかれ」「先送り」の考えを排除し、「先見の明」を持ちながら、現在実施できるベストもしくはベターの手段を採用します。

ケ 後年にツケを回さない

例えば、構築物を伴ったり、地形を変える有償借地は極力控え、後年に財政 的ツケを回さないように取り組みます。

コ 改革に終わりなし

小さな改善、改革の積み重ねが大きな改革を引き起こすものです。「こんな 些細なことは改革ではない」という意識は捨て去り、日常的に改善、改革に取 り組みます。

また、既に行った改革も随時見直しを行いながら継続的に取り組みます。

(4) これまでの実行計画との関連

前計画の第3次実行計画は、第1次及び第2次実行計画の内容を引き継いでいます。そして、この第4次実行計画についても、第3次実行計画の内容を引き継ぐものとします。

(5)歳出の削減目標額

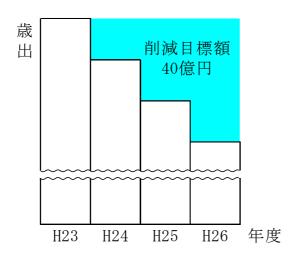
ア 対象期間

平成24年度から平成26年度まで

イ 削減目標額

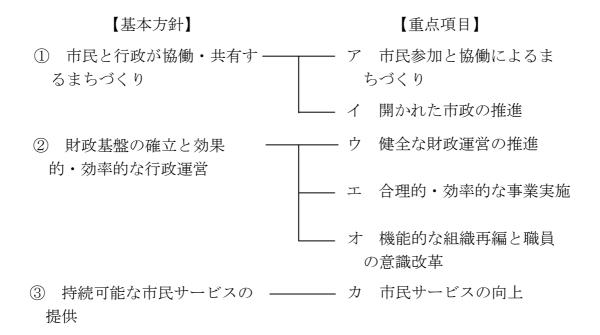
40億円

一般会計・特別会計・企業会計について、各年度の平成23年度に対する増減額の3年間の合計。ただし、特別会計・企業会計については、収支の状況等を勘案した効果額を積算することとします。



2 基本方針と重点項目

西尾市行財政改革大綱で定めた3つの基本方針に基づき、6つの重点項目に沿って、具体的な行財政改革に取り組みます。



3 具体的な取組事項 105件

基本方針① 市民と行政が協働・共有するまちづくり

ア	市民参加と協働によるまちつ	うくり			ページ
	1 市民の力とアイデアを 活用したまちづくりの推 進		各種イベント(祭り等)の運営方法の見直し	商工観光課	7
			市民協働の推進	市民協働課	7
	,_	3	校区コミュニティの推進	市民協働課	8
		4	ボランティア活動の推進	市民協働課	8
			各種委員会、審議会への市民参加の促進	全庁	9
			公園管理における市民参加の推進(都市公園の公園愛護会設立)	公園緑地課	9

イ	開かれた市政の推進				ページ	
	2 情報公開の推進 1 公開会議の推進 全庁					
	2 「市民の声」の公表 情報課					
		3 FAQ(よくある質問と回答)の公表 情報課				
		4	監査委員による監査結果の公表	監査委員事務局	11	
	3 情報媒体のあり方	1	新たな電子媒体を活用した情報発信	情報課	12	

基本方針② 財政基盤の確立と効果的・効率的な行政運営

ウ 健全な財政運営の推進				ページ
4 企業誘致の推進	1	企業誘致の推進	企業誘致課	12
5 広告収入の拡大	1	広告収入の拡大	全庁	13
6 市税等収入対策の強 化	1	市債権の回収(移管基準に基づく引受徴収分)	収納課	13
	2	口座振替の推進	収納課	14
7 補助金等の見直し	1	補助金等の見直し	全庁	14
	2	社会福祉協議会助成金の見直し	福祉課	15
	3	商工会補助金の見直し	商工観光課	15
	4	各種団体補助事業の整理統合(農林水産関 係団体)	農林水産課	16
	5	住宅用太陽光発電装置設置費補助、低公 害車導入補助の見直し	環境保全課	16
	6	浄化槽設置費補助の見直し	環境保全課	17
	7	民有地の緑化推進と保全	公園緑地課	17
	8	土地改良区補助金の見直し	土木課	18
8 受益者負担の見直し	1	公共施設の利用者負担の見直し	企画政策課	18
	2	水道料金の適正化	水道管理課	19
9 入札範囲の拡大	1	オープンカウンタ(物品等の公開見積競争) の品目拡大	契約検査課	19
10 歳入の確保	1	延滞金の徴収	全庁	20
	2	公有財産の活用と処分	財政課	20
	3	自動販売機の設置に係る行政財産目的外 使用の見直しと入札制度の検討	全庁	21
	4	インターネット公売の実施	収納課	21
	5	債権管理条例に基づく収納強化(債権の適 正管理)	全庁	22
	6	督促業務の強化	収納課	22

11 歳出の削減	1 PPS (特定規模電気事業者)電力への切替 えの検討	企画政策課	23
	2 庁舎維持管理コストの削減	総務課	23
	3 議案書の作成部数の削減	総務課	24
	4 庁舎敷地内の庭園管理費の削減	総務課	24
	5 県防災無線の活用方法の見直し	防災課	25
	6 各種印刷物(通知書等)の一括発注	全庁	25
	7 不要物品の有効活用等	各支所	26
	8 老人憩の家の施設管理委託料(地元委託 分)の廃止	長寿課	26
	9 放置自転車の処分方法の見直し	交通対策課	27
12 財政計画の策定・経	1 中長期的な財政計画・償還計画の策定	財政課	27
営健全化の推進	2 支出費用の抑制と収益向上策の見直し	市民病院管理課	28

エ	合理的・効率的な事業実施				ページ
	13 事務事業の見直し・整	1	企業誘致における地元交付金の見直し	企業誘致課	28
	理統合・スクラップアンド ビルド	2	国内交流事業の見直し	秘書課	29
		3	広報にしお発行事業の見直し	情報課	29
		4	決裁規程の見直し	総務課	30
		5	選挙事務の効率化	総務課	30
		6	行政情報コーナーの見直し	総務課	31
		7	明るい選挙推進事業の見直し	総務課	31
		8	契約マニュアルの策定	契約検査課	32
		9	緊急通報システム設置事業の見直し	長寿課	32
		10	市民病院との連携強化	看護専門学校	33
		11	六万石くるりんバス運行事業の見直し	交通対策課	33
		12	市営住宅の計画的な用途廃止と家賃補助 制度の検討	建築課	34
		13	民間住宅地震対策補助事業の見直し	建築課	34
		14	小中学校コンピュータ管理事業の見直し	教育庶務課	35
		15	スポーツ教室開催事業の見直し	スポーツ課	35
		16	文化公演等開催事業の見直し	文化振興課	36
		17	地域文化育成講座事業の見直し	文化振興課	36
		18	図書館利用促進事業の見直し	図書館	37
		19	ブックスタート事業の見直し	図書館	37
	14 エネルギー・節電対策	1	スーパークールビズの継続	人事課	38
	15 システムの合理化・IT 化の推進	1	臨時職員給与システムの導入	人事課	38
	160万任建	2	設計積算システムの一本化(土木・都市計画・下水・農道等)	土木課	39
	16 公共施設再配置実施 計画の策定	1	(仮称)西尾市公共施設再配置実施計画の 策定	企画政策課	39
	17 施設等の効率的運営	1	本庁と支所との業務区分の明確化と連携強化	各支所	40
		2	事務室や駐車場の有効活用	各支所	40
		3	こどもひろばの見直し	子育て支援課 生涯学習課	41
		4	子育て支援センターいっしきの有効利用	家庭児童支援課	41
		5	寺津出張所の運営方法の見直し	市民課	42

	6	西尾駅西再開発B地区内の西尾市所有の 土地及び施設の有効活用	都市計画課	42
	7	西尾駅西再開発A地区の施設建築敷地の 活用方針の策定	都市計画課	43
	8	青年の家、働く婦人の家の用途の見直し	生涯学習課	43
	9	ふれあいセンターの一部管理委託の見直し	生涯学習課	44
	10	資料館の運営方法の検討	文化振興課	44
	11	図書館の運営方法の検証と見直し	図書館	45
	12	分署・出張所の見直し	消防本部総務課	45
18 長寿命化計画の策定	1	消防車両等の適正配置及び計画的更新	消防本部総務課	46
	2	公共施設の長寿命化計画の策定	全庁•個別	46
		橋梁長寿命化修繕計画の策定	(個別)土木課	47
19 各種団体の統合・独 立化の検討	1	多文化共生推進協議会と外国籍住民会議 の一本化	市民協働課	47
	2	水防団の見直し	消防本部総務課	48
20 土地借上料の見直し	1	文化会館敷地の借地関係の見直し	文化振興課	48
21 アウトソーシング・指定 管理者制度・直営等の	1	保育園の民営化等実行計画に基づく民営 化の検討	子ども課	49
検討 	2	市民活動センターの利用率の向上と指定管 理の検討	市民協働課	49
	3	浄化センターの委託方法の検討	環境業務課	50
	4	水道事業の部分委託化の検討	水道整備課	50
	5	体育施設の管理運営形態の見直し	スポーツ課	51
	6	文化会館の指定管理者の検証	文化振興課	51
22 事業PRの拡大・利用	1	下水道接続率(水洗化率)の向上	下水道管理課	52
促進	2	看護師の確保	市民病院管理課	52

才	機能的な組織再編と職員の	意識	微 改革		ページ
	23 定員適正化計画の策 定	1	職員の定員適正化計画の策定	人事課	53
	24 職員の知識・能力の	1	職員提案制度の推進	企画政策課	53
	向上	2	市政経営品質会議の見直し	人事課	54
		3	専門職の育成推進	人事課	54
	25 組織体制の見直し	1	行政需要に即した効率的な組織再編の推進	企画政策課	55
	26 評価・検証機能の充	1	事業仕分けの実施	企画政策課	55
	実	2	行政評価の実施	企画政策課	56
		3	委託事業や指定管理事業の評価	全庁	56

基本方針③ 持続可能な市民サービスの提供

力	市民サービスの向上				ページ
	27 持続可能な市民サー		学童保育(児童クラブ)実施施設の確保	子育て支援課	57
	ビスの提供とサービスの 向上	2	家庭児童相談拠点の集約化	家庭児童支援課	57
	1.1.1	3	土曜開庁の本格実施	市民課	58
		4	体育施設予約システムの整備	スポーツ課	58
		5	図書館のネットワーク化	図書館	59
	28 安心・安全なまちづく りの推進	1	同報無線の統一と難聴地域の解消	防災課	59

4 取組事項の内容

※ 表中の効果額(千円)は、平成23年度と比較した額を記入しています。

分類	重点項目 ア 番号 1-1				-1				
取組事項	各種イベント(祭	各種イベント(祭り等)の運営方法の見直し							
取組内容	大きく関わってい 地域主体の運	合併により多くのイベントを実施していますが、旧幡豆郡3町においては行政が大きく関わっているのが現状です。 地域主体の運営を行うために、協議会、委員会等を設立して民間主導のイベン・運営への移行を検討し、地域との調整ができたイベントから順次実施していきます。							
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度				
夫旭ハクラユール	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow				
効果額(千円)									
効果額積算根拠									
目標(値)	民間主導への移行、行政との適切な役割分担による各種イベント(祭り等)の実施を目標とします。								
担当部署	商工観光課								

分類	重点項目	ア	番号	1-	-2					
取組事項	市民協働の推進	<u>É</u>								
取組内容	民団体との協働	市民協働の仕組みづくりと市民活動団体への補助制度の見直しを行い、市と市 受団体との協働事業の推進を強化します。 市民団体との協働事業を調査研究し、補助制度を推進します。								
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度					
大旭ハケノユ ル	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow					
効果額(千円)										
効果額積算根拠										
目標(値)	地域ぐるみの連携と行政との適切な役割分担による協働のまちづくりを目標とします。									
担当部署	市民協働課	- F民協働課								

分類	重点項目	重点項目ア		1-3					
取組事項	校区コミュニティ	交区コミュニティの推進							
取組内容	の選定団体を、	自治総合センターが社会貢献広報事業の一環として行っている宝くじ助成事業)選定団体を、コミュニティ組織に限定したものに検討のうえ切り替え、校区コミュニティの充実・強化に取り組みます。							
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度				
天旭ハケンユール	検討	\Rightarrow	\Rightarrow	実施	\Rightarrow				
効果額(千円)									
効果額積算根拠									
目標(値)	地域の自主的	地域の自主的な活動による健全な発展を目標とします。							
担当部署	市民協働課	民協働課							

分類	重点項目	ア	番号	1-	-4	
取組事項	ボランティア活動	かの推進				
取組内容	ボランティアの募集状況を分かりやすく公表することで、ボランティア活動への応募件数の増加を目指します。					
宝施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
市各課のボランティア募集の状況をホームページに、西尾市社会福祉協議会ボランティアセンターと流指します。 ボランティアの募集状況を分かりやすく公表するこ 応募件数の増加を目指します。 H24年度	\Rightarrow	\Rightarrow				
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	 ボランティア活	動への市民参加	の促進を目標と	します。		
担当部署	市民協働課					

分類	重点項目	ア	番号	1-	-5
取組事項	各種委員会、審	議会への市民参	除加の促進		
取組内容	ります。 男女双方の意 す。 関係団体から	見を広く市政に	め、委員の改選師 反映させるため、 場合は、関係団体 ります。	女性委員の登用	月促進を図りま
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハノマエ バ	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	女性委員の総	公募委員の総数は全体の3.0%以上を目標とします。(H23.10.1現在 2.6%) 女性委員の総数は全体の30%以上を目標とします。(H23.10.1現在 22.2%) (指標)1人当たりの重複就任は、3審議会等までとします。			
担当部署	全庁				

分類	重点項目	ア	番号	1-	-6	
取組事項	公園管理におけ	る市民参加の推	推(都市公園の	公園愛護会設立	<u>r</u>)	
取組内容	地域住民の活動団体による、公園維持管理業務への自発的な参加協力を促します。 年々多様化する公園への市民のニーズを行政が満たすことは難しくなっており、公園ごとの対応が求められるようになってきています。 この状況に対応するため、地域住民等で構成される愛護会(=市民団体:町内会、老人会、子ども会、地域団体等)により公園の維持管理を行うことで対応が可能になります。1公園あたり1愛護会とし、清掃、草刈り等作業を依頼し、報奨金を支払います。					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハケンユ ル	調整	\Rightarrow	\Rightarrow	実施	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)		公園等が常時きれいで、利用者が安全かつ楽しく利用できることと、併せて公 は施設愛護の精神を高揚することを目標とします。				
担当部署	公園緑地課					

分類	重点項目	イ	番号	2-	-1	
取組事項	公開会議の推進	<u> </u>				
取組内容	市政の透明化 議会等の会議に	と市民参画の推 こついて公開の基	進を図るため、市 基準等を定め、積	万民が委員になっ 極的に公開しま	っている各種審す。	
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール	基準等作成 実施	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	市政に対する	市政に対する市民の理解と信頼を深め、開かれた市政の推進を目標とします。				
担当部署	全庁					

分類	重点項目	イ	番号	2-	-2		
取組事項	「市民の声」の公	表					
取組内容	ホームページや公共施設等で受け付けている「市民の声」制度について、市政に対して寄せられた市民からの意見や要望及びそれらに対する行政の考えなどを示した回答をホームページや広報紙に公表し、市民との情報共有を図り、開かれた市政を推進します。						
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
取組内谷 を対 を対 を 対 を 対 と 対 と 対 と が ま 額 (千円) 効果額 (千円) 効果額積算根拠	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)							
効果額積算根拠							
目標(値)	主な「市民の声	写」を分野別に公	表し、市民と行政	世との情報共有を	:図ります。		
担当部署	情報課	_	_		_		

分類	重点項目	イ	番号	2-	-3	
取組事項	FAQ(よくある質	問と回答)の公表				
取組内容	市に寄せられる質問等をもとに作成した「FAQ(よくある質問と回答)」をホームページに公表し、市民等の疑問に対して、迅速な解決を図ります。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハノマエ バ	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	ホームページ	の閲覧により、市	民等の疑問に対	して、迅速な解液	央を図ります。	
担当部署	情報課					

分類	重点項目	イ	番号	2-	-4	
取組事項	監査委員による	監査結果の公表				
取組内容	定期監査等の結果を全て公表します。 公表はホームページで行い、各監査結果の詳細を掲載します。					
宇梅マケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
取組内容 定期監査等の結果を含分を表はホームページで 実施スケジュール H24年度 H25 実施 = 対象額(千円) 効果額(千円) 対果額積算根拠 目標(値) 監査情報の提供、開力	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	監査情報の提	供、開かれた市	政推進を目標とし	、ます。		
担当部署	監査委員事務局			_	_	

分類	重点項目	1	番号	3-	-1	
取組事項	新たな電子媒体	を活用した情報	発信			
取組内容	携帯電話やスマートフォンの普及により、新たな電子媒体を活用して市政情報やイベント情報、災害情報などの発信を検討します。 特に、市のホームページにつながりにくい状況に陥る可能性がある災害時には、情報発信だけでなく、市民からの情報の収集が期待できます。					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール 効果額(千円)	一部実施	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)		益情報を発信す の送受信ができ			に災害時には多	
担当部署	情報課					

分類	重点項目	ウ	番号	4-	-1
取組事項	企業誘致の推進				
取組内容	活用してパンフロ 保、雇用の安定	ノットの配布等を 、住工混在※の角	行い、企業誘致 解消等を図ります	を積極的に推進 - 。	し、税収の確
宝飾スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
取組内容 企業訪問を行い、金活用してパンフレットの保、雇用の安定、住コ ※ 住工混在とは、住 ※ 住工混在とは、住 ※ 住工混在とは、住 対果額(千円) 実施 効果額積算根拠 税収の確保、雇用の 目標(値) 税収の確保、雇用の	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	税収の確保、原	雇用の安定、住口	L混在の解消等を	を目標とします。	
担当部署	企業誘致課	_	_	_	_

分類	重点項目	ウ	番号	5-	-1
取組事項	広告収入の拡大				
取組内容	積極的な広告 します。	募集による歳入の	の確保を図るとと	もに、募集方法の	の見直しを検討
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハクラユ ル	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)	100	200	300	400	500
効果額積算根拠					
目標(値)	広告収入による	る歳入の確保を	図ります。		
担当部署	全庁				

分類	重点項目	ウ	番号	6-	-1	
取組事項	市債権の回収(移管基準に基づ	く引受徴収分)			
取組内容	市の未収債権の滞納処分や強制執行等の法的手続を専門的に行う組織を平成24年度から3年間を目途に設置します。 専門的組織では、債権管理担当課から移管基準に基づいた未収債権を引受け、過年度の未収債権の圧縮を図ります。					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール 効果額(千円) 効果額積算根拠	実施	\Rightarrow	\Rightarrow			
効果額(千円)	17,000	17,000	17,000			
効果額積算根拠						
目標(値)	過年度の未収	債権の圧縮を図	ります。			
担当部署	収納課				_	

分類	重点項目	ウ	番号	6-	-2	
取組事項	口座振替の推進	É				
取組内容	市税等を納付する場合に、コンビニエンスストアでの納付は口座振替と比べ市の費用(市から支払われる手数料、郵送料)がかかることを周知するとともに、口座振替による納付依頼を推進し、経費の削減と歳入の確保を図ります。					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハケンユール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	口座振替の推	進により、滞納線	越額の減少を図	切ります。		
担当部署	収納課					

分類	重点項目	ウ	番号	7-	-1	
取組事項	補助金等の見直	<u>i</u> l				
取組内容	また、その実効性を高めるため、有識者らによる第三者審査会の設置を検討します。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
 	補助金等の見直し 補助金手エックシートを活用し、合併以前から継続している補助金 均衡化を図るなど、見直しを行います。・ また、その実効性を高めるため、有識者らによる第三者審査会の記ます。 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 実施 ⇒ ⇒ ⇒	\Rightarrow				
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	補助金等の適	正化を図ります。				
担当部署	全庁				_	

分類	重点項目	ウ	番号	7-	-2
取組事項	社会福祉協議会	会助成金の見直し			
取組内容	助を中心としたりで、市からの受いできるメリットも 関できるメリットも 組織となっている とが実施する事また、社会を また、社会を り決め事項として	地域ぐるみの福祉 託事業を実施して政が直接実施 であり、社会福祉 ます。 の見直しは、市 での見を特査 は、市 が、は、市 が、は、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	止の輪を広げるた てきました。 した場合と比べ、	あにボランティア 専門的かつ効率の地域福祉の向っていますので、 …① か成金についてに 23年度から平成2	率的に事業が展上に欠かせない 社会福祉協議 は、合併時の取
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施スケジュール	① 検討	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
	② 実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)	900	1,800	1,800	1,800	1,800
効果額積算根拠	各種団体への	補助金の削減額	頁(合併時の協議	事項)	
目標(値)	社会福祉協議	会助成金の見直	正しを図ります。		
担当部署	福祉課				

分類	重点項目	ウ	番号	7-	-3
取組事項	商工会補助金の	見直し			
取組内容		商工会への補助 1金を段階的に見	金は大きな格差 見直します。	があるので、同才	く準となるように
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハランユール	実施	実施	実施	実施	実施
効果額(千円)	7,420	14,839	22,258	29,677	37,096
効果額積算根拠	平成22年度を	基準に毎年度概	[ね20%を減額し	ます。	
目標(値)		目標に同水準と 丁商工会の合併(します。 の動向により目標	票が変動する場合	ゔがあります。
担当部署	商工観光課				

分類	重点項目	ウ	番号	7-	-4
取組事項	各種団体補助事	事業の整理統合の	(農林水産関係団]体)	
取組内容			を理統合を順次3 切、団体補助かり		甫助内容の見直
宇梅スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
取組内容 実施スケジュール 効果額(千円) 効果額積算根拠 目標(値)	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	補助内容を精	査し、時代に即し	た事業のみに補	ーーー 捕助を行います。	
担当部署	農林水産課				

分類	重点項目	ウ	番号	7-	-5
取組事項	住宅用太陽光系	全電装置設置費	浦助、低公害車	尊入補助の見直〕	
取組内容	※ 当初の普及 エネルギー特別 ギーの普及が求 ②低公害車導力 補助対象車両 ※ 平成23年8月 普及がなされた ベースの安価な	めとする制度拡き 目標は達成しまた 対しまれています。 補助 の見直しを含め と評価することが ハイブリッド自動	たを検討します。 したが、東日本力 とどの社会情勢の 検討します。 検討します。 できます。また、 車の販売が開始	大震災や浜岡原教の変化により、更ないイブリッド自動車平成23年度後半台されることで更ない対政的な課題も	よる自然エネル 車が占め一定の には小型車 よる普及が急速
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施スケジュール	見直し実施	\Rightarrow	再検討	再検討の結果 により判断	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	国・県の補助制	制度と連携して、	普及を図ります。		
担当部署	環境保全課				

分類	重点項目	ウ	番号	7-	-6	
取組事項	浄化槽設置費額	前助の見直し				
取組内容	※ 昭和63年から施行されている西尾市浄化槽設置費補助金交付要綱は、し尿及び生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽の普及促進とし尿だけを処理する単独処理浄化槽からの転換促進を目的としてきました。 しかし、平成12年の浄化槽法の改正に伴い、単独処理浄化槽の新設が原則禁止(下水道予定処理区域を除く)となり、補助制度の有無に係わらず要綱の目的					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
美胞 スクシュール	浄化槽設置費補助の見直し 制度の廃止も含めた見直しを行います。 国の循環型社会形成推進交付金の計画(5ヵ年)が平成25年度に対し、それまでに検討し、平成26年度より実施します。 ※ 昭和63年から施行されている西尾市浄化槽設置費補助金交付及び生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽の普及促進とし理する単独処理浄化槽からの転換促進を目的としてきました。しかし、平成12年の浄化槽法の改正に伴い、単独処理浄化槽の新止(下水道予定処理区域を除く)となり、補助制度の有無に係わらずは達せられる状況です。 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 検討 ⇒ 実施 ⇒	\Rightarrow				
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	净化槽設置費	 補助制度の廃止	 :も含めた見直し	を行います。		
担当部署	環境保全課					

分類	重点項目	ウ	番号	7-	-7
取組事項	民有地の緑化推	推進と保全			
		進に係る交付金 向上を図ります。	事業を実施して、	市域の緑化推済	進と市民の緑化
取組内容	みでは緑の総量 及びその周辺で で優良な緑化工 交付金を支出し	は減少傾向にある 民有地の建物や 事(屋上緑化、 、快適な生活環	有地の緑は減少 らり、「グリーン倍は や敷地において、 壁面緑化、駐車は 境の整備を図りる の1を超えない衛	増計画」に基づき まとまった規模(揚緑化、空地緑イ ます。 交付金は、	、市街化区域 面積80㎡以上) ヒ)費に県からの 事業者から申請
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施スケジュール	実施	\Rightarrow	県の動向 により実施	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	市単独経費を	抑制した市域の	緑化推進と緑化	意識の向上を図	ります。
担当部署	公園緑地課	-	-	-	-

分類	重点項目	ウ	番号	7-	-8	
取組事項	土地改良区補助	か金の見直し かんしん かんかん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かん				
取組内容		・併による補助金の格差を検証し、均衡化を図るなど見直しを行います。 前助率を段階的に調整します。 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度				
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール	西尾市の補助率 に段階的に調整 する	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)	531	1,063	1,594	2,126		
効果額積算根拠	(事業費) 17,000,000円 ②旧幡豆町の報 (事業費)					
目標(値)	西尾市の補助	率に統一します。	5			
担当部署	土木課	-	-	-	-	

分類	重点項目	ウ	番号	8-	-1	
取組事項	公共施設の利用	者負担の見直し	/			
取組内容	このため、受益者負担の適正化を目的に、統一的な積算方法を検討した上で、公共施設の利用者負担額の公平性が図られるように全施設の料金体系を見直します。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
	公共施設の利用者負担の見直し	\Rightarrow				
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)			した統一的な積算	 算根拠による公却	共施設の利用者	
担当部署	企画政策課				-	

分類	重点項目	ウ	番号	8-	-2	
取組事項	水道料金の適正	E化				
取組内容	県水供給に係る受水費などの増加額相当を水道料金に反映するなど、水道料金の適正化を図ります。 ※ 東海・東南海地震の発生に備えるため、上水道施設の耐震化及び老朽管更新を進めています。また、水質悪化等による自己水量の減少に対応するために、県水受水の割合が増加することは避けられない状況であり、これらにかかる工事費や受水費の増加などの要因により、現行の料金体系による収入の増加は見込まれず、このままの計画では数年後には赤字経営に陥る恐れがあります。 一日でも早い施設等の耐震化を実現し、安全で安心な水を災害時においても安定して届けることを可能にするため、さらなる経費削減に取り組むとともに、水道料金の見直しが必要です。 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
JCnE> 1/ ♥ C //	検討	\Rightarrow	準備	実施	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	水道料金の適	正化を図ります。				
担当部署	水道管理課	_	_		_	

分類	重点項目	ウ	番号	9-	-1
取組事項	オープンカウンク	タ(物品等の公開	見積競争)の品	目拡大	
取組内容	ステム(物品等) へと移行していた 上を目的に電子 しかしながら、 と、電子での調道	」を利用して、物 ますが、随意契約・による調達(オー 工事等と異なり、 達(見積提出)に	体で共同運用し品・役務等の調え かの案件も入札第ープンカウンタ)を パソコンに不慣れま まだ馴染みがない ため、試行期間	達を従来の紙入₹ 各件同様に公平付 推進しています れな業者(業界) ハことにより、一月	札から電子入札 生や透明性の向 。 が若干あること 度に全ての品目
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施スケジュール	リース・レンタル など4品目を 試行実施	\Rightarrow	試行実施を交え ながら順次拡大	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	あいち電子調:の調達を目指し		物品等)のオープ	プンカウンタ適用	可能な全品目
担当部署	契約検査課				

分類	重点項目	ウ	番号	10	-1
取組事項	延滞金の徴収				
取組内容					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケンユール	組事項 延滞金の徴収	\Rightarrow			
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	適正な延滞金	の徴収強化を図	り、公平性と歳み	 の確保に努めす	きす。
担当部署	全庁				

分類	重点項目	ウ	番号	10	-2
取組事項	公有財産の活用	と処分			
取組内容	貸付財産につ 行政利用でき ※ 公有財産は	いては、可能な「 る普通財産の種 、行政財産と普遍	限り売却します。 別替を積極的に 通財産に分類され	行い、有効活用 れます。 行政財産	産は、原則、貸付
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
売払可能財産については、積極的に処分を図り 貸付財産については、可能な限り売却します。 行政利用できる普通財産の種別替を積極的に ※ 公有財産は、行政財産と普通財産に分類され や売却ができませんが、普通財産は、貸付や売去	\Rightarrow	\Rightarrow			
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)		どを売却し、歳刀	人の増加を図ると	ともに管理コスト	の削減を図りま
担当部署	財政課				

分類	重点項目	ウ	番号	10	-3	
取組事項	自動販売機の認	设置に係る行政則	才産目的外使用の	の見直しと入札制	度の検討	
取組内容						
宇施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
火旭ハノン ユール	取組内容 自動販売機設置に伴う電気料等の設置者負担の明確化や、設置る入札方式の検討を行い、歳入の確保を図ります。 H24年度	\Rightarrow				
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	自動販売機の	設置による歳入	の確保を図ります	0		
担当部署	全庁					

分類	重点項目	ウ	番号	10	-4
取組事項	インターネット公	売の実施			
取組内容	差押物品につ 実施します。	いて、「官公庁オ	ークション」サイ	トを活用し、インク	ターネット公売を
実施フケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施スケジュール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)	50	100	100	100	100
効果額積算根拠	1件5万円程度	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100			
目標(値)	より高値での売		の確保を図りま	<u>-</u>	
担当部署	収納課				

分類	重点項目	ウ	番号	10	- 5	
取組事項	債権管理条例に	こ基づく収納強化	と(債権の適正管	理)		
取組内容	市の債権管理に関する事務の処理について、一般的基準やその他必要な事項を定めた西尾市債権管理条例及び同規則に基づき、債権管理の一層の適正化に向けた全庁的な取り組みを進め、歳入の確保を図ります。					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
取組内容 実施スケジュール 効果額(千円) 効果額積算根拠	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)	44,000	47,000	50,000	53,000	55,000	
効果額積算根拠		内率の増(前年度 入未済額圧縮率	E対比0.05%) (前年度対比1%)		
目標(値)	債権管理の適	正化と歳入の確	保を図ります。			
担当部署	全庁					

分類	重点項目	ウ	番号	10	-6		
取組事項	督促業務の強化	í					
取組内容	市税の未納者 また、債権差担						
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
天旭バランユ ル	事項 督促業務の強化 市税の未納者に対し、長期化を抑制するため電話催告をまた、債権差押等を強化して、歳入の確保を図ります。 H24年度 H25年度 H26年度 H27年 実施 ⇒ ⇒ = 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	\Rightarrow	\Rightarrow				
効果額(千円)							
効果額積算根拠							
目標(値)	市税の収納率	の向上を図りまっ					
担当部署	収納課				-		

分類	重点項目	ウ	番号	11	-1	
取組事項	PPS (特定規模	電気事業者)電	カへの切替えの	検討		
取組内容	公共施設の電気料金を削減するため、電力自由化で生まれたPPS(特定規模電気事業者)への切り替えを検討します。					
宇施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
取組事項 取組事項 取組内容 実施スケジュール 効果額(千円) 効果額積算根拠 目標(値)	検討・実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)	2,500	3,000	3,000	3,000	3,000	
効果額積算根拠	近隣自治体の	\Rightarrow \Rightarrow \Rightarrow				
目標(値)	電気料金の削	減を図ります。				
担当部署	企画政策課					

分類	重点項目	ウ	番号	11	-2	
取組事項	庁舎維持管理=	ストの削減				
取組内容	程度の節電を達電気料金につ定規模電気事業 ②維持管理業務 庁舎維持管理 併せて一括で委	いては、中部電力と随意契約を行っていますが、今後、PPS(特業者)も含めた入札方式を検討します。				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハケンユ ル	一部実施	(使用量については、平成23年度は夏季から節電にの節電を達成しており、引き続き節電に取り組んでいる。料金については、中部電力と随意契約を行っています。要電気事業者)も含めた入札方式を検討します。 また はまま は は であっても 支 に で まま は で ます は は まま は まま は まま は は は は は は は は は は	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	維持管理業務	については、平		 人札実施を目指し		
担当部署	総務課					

分類	重点項目	ウ	番号	11	-3		
取組事項	議案書の作成部	『数の削減					
取組内容	議案書の作成部数を削減することにより、職員の事務負担の軽減と経費の削減を図ります。 課長級職員への議案書配布(約70部)を廃止し、市役所内部の情報ネットワークでの閲覧とします。						
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
実施スケジュール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)	200	200	200	200	200		
効果額積算根拠							
目標(値)	職員の事務負	担の軽減と経費	の削減を図ります	· .			
担当部署	総務課						

分類	重点項目	ウ	番号	11	-4	
取組事項	庁舎敷地内の庭	E園管理費の削 減	或			
取組内容	現在、庁舎敷地内の庭園管理は、入札によって造園業者に一括発注をしています。高木剪定などは専門知識や技術が必要と思われます。樹木は成長するため、剪定量、刈枝処分費用は年々増加するものと想定されことから、芝刈や除草など危険度も無く、知識や技術を必要としないものは、高木剪定とは分離して、シルバー人材センターなどに依頼することで経費の削減を図ります。					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール 効果類(チ四)	検討·実施	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	樹木選定依頼	先を見直すこと	 で、庭園管理費0	り削減を図ります	0	
担当部署	総務課					

分類	重点項目	ウ	番号	11	-5		
取組事項	県防災無線の沿	方災無線の活用方法の見直し 					
取組内容	内線電話としても活用できる移動系防災無線を旧幡豆郡3町に整備し、現在、 支所との連絡のために内線電話として活用している県防災無線を廃止して分担 金の削減を図ります。						
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
実施スケジュール 効果類(千四)	移動系無線 導入開始	\Rightarrow	移動系無線 導入完了	県防災無線 廃止	\Rightarrow		
効果額(千円)				3,799	3,799		
効果額積算根拠	旧幡豆郡3町0	旧幡豆郡3町の県防災無線の分担金:1町1,266,450円×3					
目標(値)	県防災無線を	廃止して分担金	の削減を図ります	0			
担当部署	防災課						

分類	重点項目	ウ	番号	11	-6	
取組事項	各種印刷物(通	知書等)の一括勢	発注			
取組内容	業務(担当)ごとに発注している各種印刷物を、できる限り一括発注することにより、印刷経費の削減を図ります。					
宇協スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール 効果額(千円)	検討・準備	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	各種印刷物の	印刷経費の削減	を図ります。			
担当部署	全庁	_			_	

分類	重点項目	ウ	番号	11	-7
取組事項	不要物品の有効	协活用等			
取組内容	本庁機能からきを図ります。	支所機能へ移行	したことに伴い、	不要となった物品	品の有効活用等
宇施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施スケジュール・効果額(千円) 効果額積算根拠	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	不要物品の有	効活用により、歳	遠出の削減を図り	ます。	
担当部署	各支所				

分類	重点項目	ウ	番号	11	-8		
取組事項	老人憩の家の施	n設管理委託料(地元委託分)の	廃止			
取組内容	施設により異なっている施設管理委託料(地元委託分)を廃止し、統一を図ります。						
実施フケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
取組事項 老人憩の家の施設管理委託料(地元委託分)の廃止 取組内容 施設により異なっている施設管理委託料(地元委託分)を廃す。 実施スケジュール H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 効果額(千円) 実施 ⇒ ⇒ 効果額(千円) 720 720 720 効果額積算根拠 事業の見直しに伴う経費削減を入憩の家(吉良地区)1万円×12月×5施設=60万円高別を入憩の家1万円×12月=12万円合計72万円 2万円 を人の家鶴城会館及び高齢者交流広場と同様に施設管理を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	\Rightarrow	\Rightarrow					
効果額(千円)		720	720	720	720		
効果額積算根拠	老人憩の家(i 鳥羽老人憩の	吉良地区) 1万円		生=60万円			
目標(値)		会館及び高齢者	f交流広場と同様 -	長に施設管理委託	光料を廃止しま		
担当部署	長寿課		-	-	-		

分類	重点項目	ウ	番号	11	-9	
取組事項	放置自転車の処	し分方法の見直し				
取組内容	放置自転車の処分については、従来は産業廃棄物処理業者に有料で依頼していましたが、今後は、クリーンセンターと調整のうえ無料で受け入れてもらうなど、処分費用の削減に努めます(クリーンセンターの場合、自転車はリサイクルや鉄資源として活用されます)。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハクシュ ル	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)	315	315	315	315	315	
効果額積算根拠	放置自転車処	実施 \Rightarrow \Rightarrow \Rightarrow				
目標(値)	自転車の再利 車の解消を目指		有効活用を図ると	ともに、啓発等に	こ努め放置自転	
担当部署	交通対策課					

分類	重点項目	ウ	番号	12	-1	
取組事項	中長期的な財政	文計画•償還計画	の策定			
取組内容	合併後における健全で持続可能な行政を実現するため、総合計画、新市基本計画等を踏まえた中長期的な財政計画・償還計画を策定します。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
 	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	中長期的な財	政計画•償還計	画を策定します。			
担当部署	財政課				_	

分類	重点項目	ウ	番号	12	-2	
取組事項	支出費用の抑制	リと収益向上策の	見直し			
取組内容	随意契約をしている業務の洗い出し、仕様内容の見直し、価格交渉、長期債務 負担、入札などを実施することで、費用の削減を図ります。 医師の目標管理、収益加算の洗い出しによる加算申請の実施や、その他医業 外収益の増収を図ります。					
H+41-35	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール	洗い出し 検討	随時検討 随時実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	病院経営の健	全化を図ります。				
担当部署	市民病院管理護	果				

分類	重点項目	工	番号	13	-1		
取組事項	企業誘致におけ	する地元交付金の	見直し				
取組内容	※ 旧吉良町で 題等に対応する を行ってきました ンティアにて行っ 員の自己資料を	企業誘致における地元交付金を平成24年度に廃止します。 (旧吉良町では、平成19年度から刻一刻と変化する企業ニーズや山積する課題等に対応するため、地元地権者を中心とする研究会等を立ち上げ、調査研究でついて、主した。これらの会議報酬等について、平成19年の会発足当時はボライアにて行っていましたが、休日夜間の会議開催が多く、会議資料として会社の自己資料をコピーして持ち寄ることも多くなってきたことから、平成20年度途中から研究会等へは開発推進交付金として支出をしていました。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)	422	422	422	422	422		
効果額積算根拠	交付金の廃止に伴う経費削減:2地区交付金422千円						
目標(値)	企業誘致にお	ける地元交付金	を廃止し、経費の	つ削減を図ります	0		
担当部署	企業誘致課						

分類	重点項目	エ	番号	13	-2		
取組事項	国内交流事業の)見直し					
取組内容	と岐阜県恵那市 数増強策など)を 旧幡豆郡3町と 活動を支援し、」						
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
火旭ハノン ユール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)	50	60	70	80	90		
効果額積算根拠							
目標(値)	国内交流事業	の経費の削減を	図ります。				
担当部署	秘書課						

分類	重点項目	Н	番号	13	-3
取組事項	広報にしお発行	事業の見直し			
取組内容	課との協議を進 市民に伝えない 域も広がり、益々 らせコーナーに 行っていますが ジ数の削減を図 また、情報が的	めます。 ければならない情 増えていくと思っ ついては、1ペー 、今後掲載する記 っていきます。 り確に伝わるよう	対応した方がよい 情報量は年々増減 われます。このたいが4段から5段に記事を厳選し、掲 に、記事の内容、 ため、企業等への	加しており、加えめ平成23年4月変更し、ページの 動文も極力コン	て合併により市 1日号からお知 0削減努力を パクトにし、ペー
宇梅スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
取組内容 実施スケジュール 効果額(千円) 効果額積算根拠	検討·実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	広報にしおの	为果的、 <u></u>	な発行を目標とし	ます。	
担当部署	情報課	-	-	-	

分類	重点項目	工	番号	13	-4
取組事項	決裁規程の見直	<u>I</u> L			
取組内容	新たな行政課 裁規程を見直し	題や多様化する 、意思決定の効	住民ニーズに的 率化・迅速化を[確かつ迅速に対 図ります。	でするため、決
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
 	実施	全の見直し 全行政課題や多様化する住民ニーズに的確かつ迅速に対応を見直し、意思決定の効率化・迅速化を図ります。 年度 H25年度 H26年度 H27年度	\Rightarrow		
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	 決裁規程を見	直し、意思決定の	の効率化・迅速化	どを図ります。	
担当部署	総務課				

分類	重点項目	エ	番号	13	-5
取組事項	選挙事務の効率	× 化			
取組内容	は旧西尾市の手の保有選挙備品 運営ができるよう ける委託事業の	法に合わせ、調品の確認、今後の う準備・検討します 一本化による経	整していくことに 保管場所の集彩 す。また、今まで	なります。当面に りなどを中心に、 個々に行っている	は、旧幡豆郡3町 効率的な選挙 た選挙執行にお
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
	取組事項 選挙事務の効率化 旧西尾市と旧幡豆郡3町の選挙手法は、1市3町とも異なっているは旧西尾市の手法に合わせ、調整していくことになります。当面はの保有選挙備品の確認、今後の保管場所の集約などを中心に、多運営ができるよう準備・検討します。また、今まで個々に行っていたける委託事業の一本化による経費節減、選挙当日の投票事務従の見直しを図ります。 日本の表記事業の一本化による経費節減、選挙当日の投票事務従来の見直しを図ります。 日本の表記事業の一本化による経費節減、選挙当日の投票事務従来の見直しを図ります。 日本の表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表	\Rightarrow			
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)					その後も検証を
担当部署	総務課				

分類	重点項目	エ	番号	13	-6
取組事項	行政情報コーナ	一の見直し			
取組内容	行政情報コー を得られる場とし 接担当課に赴く	て機能していま のとは違う気楽さ J用していただけ	行います。 と市民が自由に資す。市民の皆様 なからか安定的な るように、関係課	にとっては、案内 利用があります。	で尋ねたり、直 今後、いっそう
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
火旭ハノン ユール	検討	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	行政情報コー	ナーの充実を図	ります。		
担当部署	総務課				

分類	重点項目	工	番号	13	-7		
取組事項	明るい選挙推進	事業の見直し					
取組内容	内容としては、 (常時啓発・選挙 議・検討、明るいす。	出分けの結果に基づき、事業の見直しを行います。 出ては、①明るい選挙推進協議会のあり方・活動について、②選挙啓発 解発・選挙時啓発)活動についての柱を中心に、選挙管理委員会での協 力、明るい選挙推進協議会での説明・承諾という過程を経て見直しを図りま が移り変わる中、慣例的な事業内容を見直し、投票率向上を目指します。					
宇協スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
取組事項明るい選挙事業仕分内容として(常時啓養・議・検討、明す。時代が移り実施スケジュールH24年度実施効果額(千円)300効果額積算根拠明るい選挙	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)	300	300	300	300	300		
効果額積算根拠	明るい選挙推進協議会委員謝礼の見直し等						
目標(値)	慣例的な事業	内容を見直し、打	投票率向上を目	 指します。			
担当部署	総務課						

分類	重点項目	工	番号	13	-8
取組事項	契約マニュアル	の策定			
取組内容	存在しなかったたた。 しかし、今回の 尾市の職員に対 あるため、物品等	ため、工事に準し 合併により、旧時 けしても新西尾市 等の調達に関する	ごた規定等を準用 番豆郡3町の職員 として明文化した	する形で実務を に対してはもち。 :統一ルールを	:行ってきまし ろんのこと、旧西 周知する必要が
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハノン コール	取組事項 契約マニュアルの策定 西尾市では従来から物品・役務等に関する発注や存在しなかったため、工事に準じた規定等を準用すた。 しかし、今回の合併により、旧幡豆郡3町の職員に尾市の職員に対しても新西尾市として明文化した統あるため、物品等の調達に関する規定や契約事務の適正化に努めます。 H24年度 H25年度 H26年度	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	契約マニュアノ				
担当部署	契約検査課				

分類	重点項目	工	番号	13-9		
取組事項	緊急通報システム設置事業の見直し					
取組内容	事業仕分けの結果に基づき、事業の見直しを行います。 旧西尾市と旧幡豆郡3町で異なっている通報装置を統一し、受信先を消防本部から民間受信センターへ移行し、運用コストの削減を図ります。 ※ 緊急通報システム設置事業は、ひとり暮らし高齢者等の緊急事態に対応するため、消防署へ通報できる緊急通報端末、ペンダント、熱感知器を設置する事業です。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハクラユ ル	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)	3,460	5,000	5,000	5,000	5,000	
効果額積算根拠	平成24年度:通信費、保守点検費用3,460千円 平成25年度:委託費5,000千円					
目標(値)	通報装置を統一するとともに、受信先を民間受信センターへ移行し、運用コストの削減を図ります。					
担当部署	長寿課					

分類	重点項目	工	番号	13-10		
取組事項	市民病院との連携強化					
取組内容	市立看護専門学校として、市民病院の行事に積極的に協力し、1人でも多くの学生を市民病院に送れるよう数値目標を掲げるとともに、看護専門学校教員と市民病院看護師との交流を深め、主たる実習病院である市民病院との連携強化を図ります。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハグシュール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	西尾市民病院就職数の増加を図ります。					
担当部署	看護専門学校					

分類	重点項目	エ	番号	13-11		
取組事項	六万石くるりんバス運行事業の見直し					
取組内容	高齢者・障害者など交通弱者の移動を支援し、社会参加の促進及び地域の活性化を目的として、コミュニティバス(六万石くるりんバス)を運行しており、現在、市街地線、東廻り線、西廻り線の3路線を巡回しています。 今後も、公共交通空白地対策の充実を目指して、コミュニティバス、路線バス、鉄道、タクシーなど様々な交通資源の活用を図る総合的な交通施策を検討していきます。そのなかで利用促進策、運行経費の抑制、住民ニーズの把握、利用者負担や運行形態の見直しなどを進め、コミュニティバスの効率的な運行に努めます。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
火旭ハノン ユール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	公共交通の充実によって、交通弱者等の生活の利便の向上を図り、活気ある暮らしやすい地域社会を目指します。					
担当部署	交通対策課					

分類	重点項目	エ	番号	13-12		
取組事項	市営住宅の計画的な用途廃止と家賃補助制度の検討					
取組内容	市営住宅の長寿命化計画※1の見直しを行うとともに、木造住宅、老朽住宅の用途廃止や改築を含め、市営住宅の管理戸数の適正化を図ります。また、家賃補助制度※2についても検討を行います。 ※1 市営住宅の長寿命化計画とは、建替えるのか、修繕等を行うのかなど今後の活用手法を計画するものです。 ※2 家賃補助制度とは、低額所得者の住宅不足を緩和する目的で市営住宅を供給する替わりに民間住宅を活用し、家賃補助を行う制度です。					
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール	計画策定	順次実施 (住宅の廃止)	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	市営住宅の管理戸数の適正化を図ります。					
担当部署	建築課					

分類	重点項目	エ	番号	13-13		
取組事項	民間住宅地震対策補助事業の見直し					
取組内容	民間住宅の耐震改修が進まない原因を究明し、高齢者・リフォーム補助との連携を図った取り組みを検討します。 また現行の建築物耐震改修促進計画の見直しを行い、耐震化率の向上を図ります。					
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール	促進計画の 見直し	耐震化率向上	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	民間住宅の耐震化率90%以上(県の目標と同値)					
担当部署	建築課					

分類	重点項目	エ	番号	13-	-14
取組事項	小中学校コンピ	ュータ管理事業の	の見直し		
取組内容	教育現場にお	けるこれまでのコ	事業の見直しを行 ュンピュータ機器の整備力	の活用方法を見	
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケンユール	検討•一部実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)	200	(10,000)	(10,000)	200	200
効果額積算根拠		度	切な機器の整備),000円)	と買い上げによる	るリース料の削
目標(値)	教育現場にお 率的な利用促進		1ンピュータ機器(の活用方法を見	直すとともに、効
担当部署	教育庶務課	-	-		_

分類	重点項目	工	番号	13-	-15
取組事項	スポーツ教室開	催事業の見直し			
取組内容	す。		スポーツ教室の月 k、スポーツクラフ		
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
大心ハクシュール	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)	1,500	1,500	2,000	2,000	3,000
効果額積算根拠	民間への移行	・委託に伴う事業	・ (人件費除く)	の削減	
目標(値)		・委託可能な教室 充実化と経費の	室より実施して、」 削減を図ります。	最終的には全教	室の委託化を
担当部署	スポーツ課				

分類	重点項目	工	番号	13-	-16
取組事項	文化公演等開作	崔事業の見直し			
取組内容	事業仕分けのの見直しを図りる		†民ニーズの把‡	屋に努め、文化仏	公演等開催事業
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケンユール	検討	選事業の見直し 結果に基づき、市民ニーズの把握に努め、文化公 ます。	\Rightarrow		
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	事業の見直し	を行い、文化向」	上の推進を図りま	す。	
担当部署	文化振興課				

分類	重点項目	エ	番号	13-	-17
取組事項	地域文化育成請	靖座事業の見直し	<i>-</i>		
取組内容		O結果に基づき、事業内容の更なる充実に努め、市民ニーズに 成の推進を図ります。 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度			
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
美胞ハクラユール	検討	構座事業の見直し 結果に基づき、事業内容の更なる充実に努め、市 なの推進を図ります。	\Rightarrow		
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	事業の見直し	を行い、文化育品	式の推進を図りま なの推進を図りま		
担当部署	文化振興課				

分類	重点項目	工	番号	13-	-18
取組事項	図書館利用促進	進事業の見直し			
取組内容	会、ボランティアに伴い推進講座 読書推進の場所・方法を検討 定例的なおは、図書館講演ます。 本館…西原	養成講座のほか をや調べ学習講成として、子ども・力 し、市民の読書意なし会や映画会 会実行委員会等 をまたの書館	・読書フェスティク、本館では第2% 空等を企画します 大人・親子向け行 意欲の高揚を図り はボランティアと きと連携しながら、 良図書館、幡豆	大子ども読書活動 -。 - 事のバランスやう 、サービスの向」 協働で開催し、 ⑤ ・ 行催事のより一	が推進計画策定 効果的な開催場 上に努めます。 図書館講演会
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
火旭ハグスエル	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)	460	460	460	460	460
効果額積算根拠	開催場所•方法	去の検討による肖	川減見込額		
目標(値)	市民の読書意	欲の高揚を図り、	、サービスの向上	こに努めます。	
担当部署	図書館				

分類	重点項目	エ	番号	13-	-19
取組事項	ブックスタート事	業の見直し			
取組内容	いては、平成16 大切さの話をす 平成23年度の クスタートを開始 し、平成24年度 今後、話と絵本	年度から、図書館るプレブックスター 合併を機に、話かしましたが、話、 は選択式で絵本	こ見でも10年程度 官の利用案内と約 ートを実施してき だけでなく絵本1 絵本、コットンバ 記冊と話をするこ をアンケート等を を行います。	会本を介して親子 ました。 冊とコットンバッ? ックを手渡す意う とにします。	でのふれあいの がを手渡すブッ と効果を見直
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
 	検討·実施	\Rightarrow	実施	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)	740	740	740	740	740
効果額積算根拠	事業の見直し	こよる削減見込額	頂		
目標(値)	ブックスタート	事業の見直しと経	圣費の節減を図り	ます。	
担当部署	図書館				

分類	重点項目	工	番号	14	-1
取組事項	スーパークール	ビズの継続			
取組内容	平成23年度に 今後も引き続き3		一クールビズの糸	吉果を踏まえ、節	電対策として、
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハノマエ バ	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	夏季における	節電と、業務能率	∞の向上を図りま	す。	
担当部署	人事課				

分類	重点項目	エ	番号	15	-1		
取組事項	臨時職員給与シ	/ステムの導入					
取組内容	与支払い業務を 平成24年度に	時職員給与システムを導入し、これまで各部署で行われていた臨時職員給 払い業務を一本化し、業務の効率化と経費の削減を図ります。 成24年度にシステムの調査研究を行い、平成25年度から人事課にて臨時職 一括賃金計算を実施します。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
大心ハクシュール	調査研究	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)		2,200	2,200	2,200	2,200		
効果額積算根拠	システム導入前 システム導入 システム導入 差引効果額 2	後の概算経費 4	,600,000円 ,400,000円				
目標(値)	業務の効率化	と経費の削減を	 図ります。				
担当部署	人事課				_		

分類	重点項目	エ	番号	15	-2	
取組事項	設計積算システ	ムの一本化(土木	で都市計画・下ス	k·農道等)		
取組内容	テムの方式とクラ 減を図ります。	道事業については、建設が概ね終わる頃に統合を図ります。 				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハケンユール	検討	関係(土木・都市計画・農地・水道など)の積算システムを統合方式とクライアント(端末機)数の見直しを行い、業務の効率付ります。、下水道事業については、建設が概ね終わる頃に統合を図ります。 (下水道事業については、建設が概ね終わる頃に統合を図ります。)	\Rightarrow			
効果額(千円)				530	530	
効果額積算根拠	クライアント(端	岩末機)数を減らて	すことによる経費	削減 (14台→1	1台)	
目標(値)	積算システムの	 D統合による業務		節減を図ります。)	
担当部署	土木課	_	_	_		

分類	重点項目	エ	番号	16	-1
取組事項	(仮称)西尾市公	共施設再配置	実施計画の策定		
取組内容	公共施設が今後、更新時期を迎える中、次世代への財政負担をできる限り軽減し、かつ地域の行政サービスの低下を極力招かないことを目的とした公共施設の所たなマネジメント計画である(仮称)西尾市公共施設再配置実施計画を策定します。 実施計画は平成26年度から30年度までの5年間を第1次実施期間と定め、その基本方針となる西尾市公共施設再配置基本計画を平成23年度中に策定します。また、短期的に実現可能な施策についてはモデルとして24年度当初予算から反映させていきます。 なお、公共施設のより効率的・効果的な管理運営方法及び長寿命化についてもお、公共施設のより効率的・効果的な管理運営方法及び長寿命化についても計画の中で分析・検証を行っていく予定です。				
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施スケジュール	検討 ・実施計画策定 ・モデルプロジェクト は順次実施	準備	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	より効率的・効再配置)を実現し		持•管理•運営力	方法及び施設配	置(=公共施設
担当部署	企画政策課				

分類	重点項目	エ	番号	17	-1	
取組事項	本庁と支所との	業務区分の明確	化と連携強化			
取組内容	本庁と支所の業務を明確にするとともに、支所の各担当と本庁担当課との連携の強化を図ります。 正しい情報を収集し、窓口マニュアルを作成し、窓口業務の円滑化を図ります。 また、行政ニーズの多様化に伴い、機構改革・法改正等で窓口業務も変更・複 雑化することも考えられるため、その都度情報交換や打合せ会等を実施します。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハブマエ バ	検討・準備	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	支所における領	窓口業務の円滑	化を図ります。			
担当部署	各支所					

分類	重点項目	工	番号	17	-2	
取組事項	事務室や駐車場	易の有効活用				
取組内容			 済室及び駐車場については、施設の現状把握と分析を行い、 地域性を把握した上で、有効活用を図ります。 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 → → → → 			
実施スケジュール	組内容各支所の空き事務 市民ニーズ及び地ケジュールH24年度 順次実施額(千円)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハグラユール	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	各支所の空き	事務室及び駐車	場の有効活用を	図ります。		
担当部署	各支所					

分類	重点項目	エ	番号	17	-3
取組事項	こどもひろばの身	見直し			
取組内容	寺津ふれあいセンターの「こどもひろば」は、未就園児から中学生までが利用の対象となっているものの、現状では未就園児の利用がほとんどとなっていますので、利用層のニーズを検証し、各年代の子どもが学び遊べる屋内施設として活用するよう、見直しを図ります。				
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハブマエ バ	検討・準備	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)			事等の実施により j利用とサービスの		
担当部署	子育て支援課、	生涯学習課			

分類	重点項目	エ	番号	17	-4	
取組事項	子育て支援セン	ターいっしきの有	有効利用			
取組内容	子育て支援センターいっしきの空室について、子育てサークル等の活用を促進 する等、施設の有効利用を図っていきます。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハウンユール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	空室を解消す	空室を解消することで、施設の有効利用と子育て支援を一層推進します。				
担当部署	家庭児童支援談	 表	_	_	_	

分類	重点項目	エ	番号	17	-5	
取組事項	寺津出張所の道	軍営方法の見直し				
取組内容	合併前後の寺津出張所の利用状況及び費用対効果を検証し、休日における 住民票等の発行業務の可否を含めた運営方法等、最適な運営方法を検討し、市 民サービスの向上を図ります。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
火旭ハノン ユール	検討	検討·順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	出張所の運営	出張所の運営方法の見直しにより、市民サービスの向上を図ります。				
担当部署	市民課					

分類	重点項目	工	番号	17	-6
取組事項	西尾駅西再開系	ĚB地区内の西尾	尼市所有の土地及	及び施設の有効液	活用
取組内容	西尾駅西再開発B地区内における市所有の再開発事業用地及び事務所の活用方法を検討し、公有財産の有効活用を図ります。 平成26年度中に活用の方針と計画の策定を目指します。				
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
大旭ハケッ ュール	策定準備	\Rightarrow	計画策定	順次実施	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	公有財産の有	公有財産の有効活用を図ります。			
担当部署	都市計画課				

分類	重点項目	工	番号	17	-7
取組事項	西尾駅西再開系	A地区の施設類	建築敷地の活用 に	方針の策定	
取組内容	西尾駅西再開発A地区内における再開発事業により生み出された再開発事業 用地(施設建築敷地)の活用方針を決定し、公有財産の有効活用を図ります。 平成26年度までに活用方針の策定を目指します。				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
大旭バクリューバ	準備	\Rightarrow	方針策定	順次実施	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	公有財産の有	公有財産の有効活用を図ります。			
担当部署	都市計画課				

分類	重点項目	エ	番号	17	-8
取組事項	青年の家、働くな	帰人の家の用途の	の見直し		
取組内容	青年の家、働く婦人の家の用途を変更し、使用料を有料化します。				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
大心ハグラユール	準備	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)		1,000	1,000	1,000	1,000
効果額積算根拠	使用料を有料化することによる公民館やふれあいセンターと同等程度の使用料収入の見込。				
目標(値)	時代に即した	施設とすることで	、市民サービスの)向上を図ります	0
担当部署	生涯学習課				

分類	重点項目	エ	番号	17	- 9	
取組事項	ふれあいセンタ	一の一部管理委	託の見直し			
取組内容	現在、一部のふれあいセンターで実施している一部管理委託の見直しを行い、 直営化することで、全体の管理運営体制の統一を図ります。					
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
大心ハクシュール	調整	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)			、次第、米津・八) 一全体の管理運営			
担当部署	生涯学習課					

分類	重点項目	エ	番号	17-	-10
取組事項	資料館の運営力	が法の検討			
取組内容	現在の指定管理による運営方法等を検証し、直営化も含めて検討を行います。				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケノユ ル	検討	\Rightarrow	\Rightarrow	準備	実施
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	資料館の効率的な運営を目指します。				
担当部署	文化振興課				

分類	重点項目	工	番号	17-	-11
取組事項	図書館の運営力	が法の検証と見直	<u>I</u> L		
取組内容	現在の運営方法を検証し、諮問機関である図書館協議会とともに見直しを進めます。 図書館システムの統合にあわせて、適切な人員配置を行います。 郷土レファレンス※など経験を要求される業務については、平成24年度にレファレンスツールを作成し、経験の浅い職員でも対応できるようにします。 本館と分館の事務分担を再構築します。 ※ レファレンスとは、図書館利用者が学習・研究・調査を目的として必要な情報・資料などを求めた際に、図書館職員がその情報や必要とされる資料を検索・提供・回答することによって、利用者に対応する業務です。				
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
大幅パラマユーバ	検討	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	図書館の運営	図書館の運営方法を見直し、利用者の増加を図ります。			
担当部署	図書館				

分類	重点項目	[点項目 エ 番号 17-12				
取組事項	分署・出張所の	見直し				
取組内容	各分署・出張所の配置及び出動体制の見直しを検討します。 幡豆分署の幡豆支所内への移転(平成25年度)を目指します。					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
夫旭ハケラユール	検討•準備	一部実施	検討•準備	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	各分署・出張原図ります。	各分署・出張所の配置及び出動体制を見直すことにより、消防力の効率向上を図ります。				
担当部署	消防本部総務護	<u> </u>				

分類	重点項目	エ	番号	18	-1
取組事項	消防車両等の通	5正配置及び計画	 画的更新		
取組内容	消防力の整備指針に基づき消防車両の選定、配置を見直すことにより、現状の 消防力を減退させることなく保有する消防車両の削減を図ります。また、財源に 国、県の補助金を最大限活用するため消防車両等の更新計画を策定し、計画的 な更新を進めます。				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケラユ ル	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)	81,050	150	11,850	13,000	
効果額積算根拠	消防車両の配置見直しにより車両5台が削減されるため、これらの更新予定経費との差額81,050千円と、更新する車両4台の車種見直しによる差額25,000千円。				
目標(値)	平成27年度ま 削減を図ります。	でに、現在配置し	している車両68台	おを63台に削減し	、車両経費の
担当部署	消防本部総務認	<u></u>			

分類	重点項目	工	番号	18-2
取組事項	公共施設の長寿	手命化計画の策 策	Ė	
取組内容	公共施設の長	寿命化計画を第	定し、計画的な	投資と施設の延命化を図ります。
担当部署	全庁•個別	·		

■個別取組事項

分類	重点項目	エ	番号	18	-2	
取組事項	橋梁長寿命化修	を 善計画の策定				
取組内容	市が管理する橋長15m以上の道路橋について、橋梁長寿命化修繕計画を策定し計画的な投資と施設の延命化を図ります。 平成23年度までに75橋の点検を終了し、その後、平成24年度に橋梁長寿命化修繕計画の策定及び公表資料の作成を予定しています。平成25年度以降は、修繕計画に基づき順次橋梁改修工事を実施し、計画的な投資と施設の延命化を図ります。					
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天心ハクシュ ル	準備·策定	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	橋長15m以上	の75橋梁の延命	化を図ります。			
担当部署	土木課					

分類	重点項目	エ	番号	19	-1		
取組事項	多文化共生推進	生協議会と外国 籍	番住民会議の一2	本化			
取組内容	一本化には、						
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
天旭ハクラユ ル	検討	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	実施		
効果額(千円)							
効果額積算根拠							
目標(値)	外国籍住民と	の早期問題解決	を図ります。				
担当部署	市民協働課						

分類	重点項目	エ	番号	19	-2
取組事項	水防団の見直し	,			
取組内容	現在、旧西尾)成替を検討しま		坊団・警防団につ	>いて、消防団(ホ	幾能別) への編
実施スケジュール 効果額(千円)	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
実施スケジュール	検討	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	取りまとめ 方針決定
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	異なる非常備にます。	消防組織を一元	化して、災害時に	こおける迅速・円	滑な対応を図り
担当部署	消防本部総務認	R.			_

分類	重点項目	工	番号	20	-1		
取組事項	文化会館敷地の)借地関係の見込	直し				
取組内容	文化会館敷地料の削減を図り						
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
 	一部実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow		
効果額(千円)							
効果額積算根拠							
目標(値)	 文化会館敷地 	の借地料の削減	を図ります。				
担当部署	文化振興課	_	_	_	_		

分類	重点項目	エ	番号	21	-1
取組事項	保育園の民営化	と 等実行計画に基	基づく民営化の格	食 討	
取組内容	域のバランスも ① 施設の老朽 ます。 ② 小規模園の ます。	考慮し、次のとお 化が進んでいる 統廃合を行う際(り検討を行います 園については、こ に移転改築を行っ	ト。 牧築時には民営の う場合は、民営化	化の検討を行い 2の検討を行い
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
火旭ハブマエール	検討·実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)		度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度		育所民営化等	
担当部署	子ども課				

分類	重点項目	Н	番号	21	-2
取組事項	市民活動センタ	ーの利用率の向	上と指定管理の	検討	
取組内容	を図るとともに、 市民活動団体 ターネットを利用	利用状況を検証 の育成と合わせ	を充実させ、市民し、会議室等の利で、市民団体の利情報サイト」の充分	可用形態の見直 舌動状況を発信	しを行います。
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
火旭ハノン ユール	検討	準備	実施	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	市民活動セン	ターの利用率の	向上を図り、市民	活動を推進しま	す。
担当部署	市民協働課	_	_		

分類	重点項目	工	番号	21	-3
取組事項	浄化センターの	委託方法の検討			
取組内容	経費節減と業を検討します。	務の効率化を図	るため、包括委託	£を含めた適切な	於 管理運営方法
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケンユール	検討	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	検討の結果、	効果があると判断	ーー に場合は、平	成25年度実施を	目指します。
担当部署	環境業務課				

分類	重点項目	工	番号	21	-4	
取組事項	水道事業の部分	多話化の検討				
取組内容	水道事業におの削減を図ります		一部について、	民間への委託化	を検討し、経費	
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
大旭ハクシュール	検討	準備	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)			3,000	3,000	3,000	
効果額積算根拠	委託化による。	準備 実施 ⇒ ⇒				
目標(値)	委託化により経	圣費の削減を図り	ます。			
担当部署	水道整備課					

分類	重点項目	エ	番号	21	-5	
取組事項	体育施設の管理	里運営形態の見ご	直し			
取組内容	す。 また、既指定管	音定管理化を推進し、利用者サービスの向上と経費の削減を図りま管理化施設については、管理状況の検証・見直しを行い、更なる目者サービスの向上を図ります。 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度				
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
実施スケジュール	順次指定管理化 (既指定管理施設 の見直し)	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	
効果額(千円)	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
効果額積算根拠	指定管理化や	既指定管理施認	どの見直しに伴う	削減額。		
目標(値)	指定管理の検 す。	証・見直しによる	経費の削減と利	用者サービスの	向上を図りま	
担当部署	スポーツ課					

分類	重点項目	工	番号	21	-6	
取組事項	文化会館の指定	三管理者の検証				
取組内容						
宇協スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
西尾で、自言のます。 取組内容 実施スケジュール 効果額(千円) 効果額積算根拠 目標(値) 施設	検討	\Rightarrow	\Rightarrow	準備	実施	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	施設の利用率	及び市民の文化	ご意識の向上を図	ります。		
担当部署	文化振興課	_	_	_	_	

分類	重点項目	エ	番号	22	-1		
取組事項	下水道接続率(水洗化率)の向_	Ł				
取組内容	励補助の各制度め、年間を通じて す。	励補助の各制度について、引き続き実施するとともに、各制度の周知を図るため、年間を通じて広報に掲載し、制度の活用を促して水洗化率の向上を図ります。					
	洗化率を他の地 画を立てて戸別	域と同程度まで	引き上げることを	・目標とし、地域を	を分け、年間計		
ウセットバー・ハー	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度		
実施スケジュール	下水道接続率(水洗化率)の向上 ① 水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給励補助の各制度について、引き続き実施するととものめ、年間を通じて広報に掲載し、制度の活用を促しす。 ② 合併後において、著しく接続率の低い地域があた。	\Rightarrow	\Rightarrow				
効果額(千円)							
効果額積算根拠							
目標(値)		までに市内全域	の水洗化率を同	一水準(85%以	上)にすることを		
担当部署	下水道管理課						

分類	重点項目	工	番号	22	-2
取組事項	看護師の確保				
取組内容	期間と同期間の	西尾市民病院茧	学生に「修学資金 が務で返還免除) り、優秀な人材の	のPRを積極的に	行い、修学資
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
大旭ハクシュール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	優秀な人材を	確保し、市民に愛	愛される病院を目	指します。	
担当部署	市民病院管理部	Į.			

分類	重点項目	オ	番号	23	-1
取組事項	職員の定員適正	E化計画の策定			
取組内容	ります。 ※ 定員適正化 ・市民サービス ・業務の運営目	の方針について 及び組織力を維 F法、体制の見直	に策定し、段階的 ・ を持し、常勤職員 直しを検討し、必要 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	数は抑制してい 要最小限の人員	きます。 を確保します。
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケンユール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	平成23年度に 数と人件費の削		の定員適正化計	画を策定し、計画	画に沿って職員
担当部署	人事課				

分類	重点項目	オ	番号	24	-1
取組事項	職員提案制度の)推進			
取組内容	し、改善意識の	高揚を図ります。	会議との区分を「 どの見直しを行い		
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天地バランエール	検討	実施	\Rightarrow	明確にするととも 、提案件数の均 H27年度 →	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	職員提案制度	を改善し、業務の	の効率化や市民	サービスの向上を	を推進します。
担当部署	企画政策課				

分類	重点項目	オ	番号	24	-2
取組事項	市政経営品質会	議の見直し			
取組内容	「市政経営品質め、職員提案の 今後も市政経	会議」は、平成25 方法を変更し、 ⁵ 営品質会議の制	により、市民サー 3年度から若手職 P成24年度までの 度を随時見直し 倹討期間として平	は員の市政への参 の計画に基づき等 、職員の積極的	参画を進めるた 実施しています。
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
火旭ハノン ユール	検討	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	職員の積極的 の効率化を推進		識の高揚を図る	ことで、市民サー	ビス向上と業務
担当部署	人事課				

分類	重点項目	オ	番号	24	-3
取組事項	専門職の育成推	進			
取組内容			民ニーズへの対ル により職員の希望		ます。 異動に反映しま
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
火旭ハウンユール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	市民ニーズへ	の対応を強化し	 ます。		
担当部署	人事課				

分類	重点項目	才	番号	25	-1	
取組事項	行政需要に即し	た効率的な組織	は再編の推進			
取組内容		速に対応し、効率的行政運営を図ることができるように、長期的 組織体制を確立します。 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハケンユール	調査・検討	検討	推進・見直し	図ることができる H27年度 → 合併後の状況立	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	政需要に迅速は)趣旨に基づき、 行政運営を図る 。			
担当部署	企画政策課					

分類	重点項目	オ	番号	26	-1
取組事項	事業仕分けの実	英施			
取組内容	義ある事業仕分	けができるように	事業仕分けにつ 検討し、適宜実 行うなど、効果的	施します。	
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭バノンユール	実施•検討	検討・適宜実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	事業仕分けを	適宜実施し、事業	業の効率化と経費	貴の削減を図りま	す。
担当部署	企画政策課				

分類	重点項目	才	番号	26	-2
取組事項	行政評価の実施	<u>ti</u>			
取組内容		法等の研究・検i 事務の効率化等		新たな行政評価	iを導入し、事務
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケンユール	検討	\Rightarrow	実施	を重ね、新たな行政評f す。 年度 H27年度	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	新たな行政評す。	価の手法を構築	し、事務事業の見	見直し、事務の努	物率化等を図りま
担当部署	企画政策課				

分類	重点項目	才	番号	26	-3	
取組事項	委託事業や指定	芒管理事業の評				
取組内容	委託事業や指評価する体制を	治定管理事業について、業務実績、コストなどを総合的・定期的に ・整備し、検証を強化します。 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハケンユール	検討	実施	\Rightarrow	「実績、コストなどを約	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)						
担当部署	全庁					

分類	重点項目	カ	番号	27	-1
取組事項	学童保育(児童	クラブ)実施施設	の確保		
取組内容			設が不足している)平準化を図りま		に活動場所を
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハノマエ バ	順次実施	\Rightarrow	\Rightarrow	る地域には、早ま きす。 H27年度 →	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	全学童保育(リ	見童クラブ) で待ね	幾児童の解消を	図ります。	
担当部署	子育て支援課				

分類	重点項目	カ	番号	27	-2
取組事項	家庭児童相談拠	型点の集約化			
取組内容	市役所の家庭児	見童支援課窓口の		と関連する内容が	
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
夫旭ハケクユール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	人 後及び母子家庭相 炎と関連する内容 句上を図ります。	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	家庭児童相談す。	の拠点を集約し	、事務の効率化の	と市民の利便性の	の向上を図りま
担当部署	家庭児童支援護	<u> </u>			_

分類	重点項目	カ	番号	27	-3
取組事項	土曜開庁の本格	S実施			
取組内容		から試行的に行っ 市民の利便性を	っている土曜開庁 図ります。	₹を、平成24年度	から本格実施
 実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
天旭ハケンユール	実施	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow
効果額(千円)					
効果額積算根拠					
目標(値)	土曜開庁を本	格実施し、引き総	売き、市民の利便	性を図ります。	
担当部署	市民課				

分類	重点項目	カ	番号	27	-4	
取組事項	体育施設予約シ	/ステムの整備				
取組内容	整備にあたって	リシステムの早期整備を図ります。 ては、施設ごとに順次行い、最終的には全施設のシステム整備を 便性の向上を図ります。 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度				
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
天旭ハケノユ ル	順次整備	\Rightarrow	\Rightarrow	ります。 、最終的には全施設(F度 H27年度	\Rightarrow	
効果額(千円)						
効果額積算根拠						
目標(値)	予約システムの	の整備により、市	民の利便性の向	上を図ります。		
担当部署	スポーツ課					

分類	重点項目	カ	番号	27-5				
取組事項	図書館のネットワーク化							
取組内容	本館と分館のシステムを統合し、業務の効率化と利用者サービスの向上を図ります。							
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度			
	統合準備	実施(統合)	\Rightarrow	\Rightarrow	\Rightarrow			
効果額(千円)		13,500	13,500	13,500	13,500			
効果額積算根拠	平成23年度経費見込額(図書館情報システム統合前) - 平成25年度経費見込額(図書館情報システム統合後) ≒ 13,500,000円							
目標(値)	ネットワーク化により、業務の効率化や経費の削減、利用者サービスの向上を図ります。							
担当部署	図書館							

分類	重点項目	カ	番号	28-1				
取組事項	同報無線の統一と難聴地域の解消							
取組内容	現在、同報無線は旧西尾市と旧幡豆郡3町でそれぞれ運用していますので、緊急時の放送等に時間差が生じる可能性があります。 この問題を解決するため、市役所本庁舎に旧幡豆郡3町地域の同報無線を操作することのできる端末を整備し、本庁舎から市全域に緊急時の放送ができるようにします。 また、コミュニティFMの導入を検討し、同報無線の難聴地域の解消を目指します。							
実施スケジュール	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度			
	検討	\Rightarrow	準備	\Rightarrow	実施			
効果額(千円)								
効果額積算根拠								
目標(値)	市全域への緊急時放送の効果的な運用を図ります。							
担当部署	防災課							